

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラスとみどり財団 編集 (認定NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
☎ 045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人 (定期) 観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から (認定NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会員が水源林をご案内します。
やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季 (12月・1月・2月) は安全確保のため休止します。

やどりき水源林の溪流散策

神奈川県民の飲み水の源である、この豊かな水をはぐくんでいる丹沢山系がどのようにしてできたのか、その成立の痕跡となる寄沢の石に注目して歩いてみませんか？



1700~800万年前頃、遠い南の深い海底で火山活動が活発におこり、噴出した溶岩、火山灰等の堆積物で火山島になった丹沢地塊がフィリピン海プレートの移動にともなって北上し、800~500万前に本州に衝突しました。

その後、続いて100万年前に伊豆地塊 (現在の伊豆半島) が続いて本州に衝突。丹沢地塊を押し続けたことで、丹沢地塊が急激に隆起し険しい丹沢山地ができました。

やどりき水源林では、丹沢が海底火山でできた証拠である「枕状溶岩」などが見られます。



広場の対岸にある「滝郷ノ滝」の近くにも、黒っぽい玄武岩質の溶岩片を含む岩が見られます。



【枕状溶岩】

林道コースの終点箇所で見られます。



やどりき水源林では、火山活動によってできた色々な石を見ることができます。



白い石の中に黒色の鉱物を含む花崗岩の仲間がいろいろありました。寄沢の上流では花崗岩の仲間のトータル岩が主に見られ、それらが下流に流されてきたようです。トータル岩は神奈川県に認定されています。これらの花崗岩の仲間は500万年前～400万年前ころにマグマが貫入して冷えて固まってできたと考えられています。



やどりき水源林では緑色や赤色がかかった岩石も数多く見られます。

複雑な模様になっているものもあります。

細かな火山噴出物がきれいな層になっています。

★河原を歩くときには、岩で滑ったり、つまずいたりしないよう十分に注意してゆっくり歩きましょう！★

小さい秋みつけた♪



カツラやイロハモミジがうっすら色づいています。本格的な秋ももうすぐでしょうか。



ミズヒキ

ゲンノショウコ

ツリフネソウ

サンショウの実

クリの実

<11月 やどりき水源林 森の案内人 イベントのお知らせ>

- | | | |
|-----------|--------------|----------------------------|
| 11月10日(日) | 成長の森コース | 平成19～24年度の「成長の森」植栽地をご案内します |
| 11月16日(土) | 散策プラス癒やし体験 | 水源林をゆっくり散策しながら、心と体をリラックス |
| 11月30日(土) | 体験！丸太切り・クラフト | 丸太を切ってコースターなどをつくりましょう |